

審議会期末現金シミュレーション（PTA暫定版）

2005年9月5日

審議会別紙では一度GJSとその他校をわけて配分しさらにそれを後で統合するという複雑な計算であったので、これを最初から統合し且つ中身が分かりやすいシミュレーションを実施した。

1. 前提条件

	審議会(推定)	PTA
<b>1. 収入</b>		
(1)GJS 建物関係援助金	計画値	同左
(2)その他の収入	一定	一定
	2005年予算	2004年実績値
<b>2. 支出</b>		
(1)利払い	計画値	同左
(2)それ以外の支出	一定	一定
	2005年度予算	2004実績値
(3)減価償却	一定	同左
(4)設備投資	2004年度実績値	過去6年平均値
	25.7万ドル	16万ドル
<b>3. 手持ち資金</b>	現金のみ	現金と定期預金

(生徒増加効果)

	初等部	中等部
授業料	4491	5064
施設費	360	360
(小計)	4851	5424
入学金	700	700
(計)	5551	6124
バス代	1995	1995
教材費	396	360

ざっくりと生徒一人の増加により 5000 ドルの収入増加を見込むとした。

2. 結果と考察

- (1) 生徒数一定とすると、現金の減少は続くが、2010年度末(2011年3月31日)でもまだ、危険ラインには到達しない。ただしこのまま手をこまねいてはいけないのは確かで、収入の確保、経費の削減努力が必要となる。
- (2) 偶然、手持ち資金が200万ドルを割るのは2012年度で8年のリース契約が切れる年です。煎じ詰めれば、この問題は2012年度に手持ち資金が200万ドル

を割るリスクを取るのか、2012年度に移転先が見つからないか、見つかっても手持ち資金で購入できずに学校が消滅するリスクを取るかどうかとも言えます。

- (3) 生徒数が2010年初までに302人に少しずつ回復する場合には現金の減少はきわめてなだらかになり、危険ラインに近づくことはない。
- (4) 生徒数が302人になっても、相変わらず現金の減少が少しある（P/L上も赤字）となるのはむしろ赤字の原因が生徒数の減少に無いのではないかと示唆するものだと思います。

(生徒数一定ケース)

	2004年度実績	2005年度	2006年度	2007年度	2008年度	2009年度	2010年度
現金＋定期預金	5,529,315	4,468,364	4,629,598	4,219,584	3,809,570	3,399,556	2,989,542
GJS建物援助金	617,021	600,934	600,017	599,546	115,046	0	0
その他の収入	4,912,553	4,912,553	4,912,553	4,912,553	4,912,553	4,912,553	4,912,553
収入合計	5,529,574	5,513,487	5,512,570	5,512,099	5,027,599	4,912,553	4,912,553
支払い金利	138,692	101,420	61,782	19,311	2,112	0	0
異常支出	238,000	70,000	0	0	0	0	0
その他の支出	5,162,557	5,162,557	5,162,557	5,162,557	5,162,557	5,162,557	5,162,557
減価償却	372,899	372,899	372,899	372,899	372,899	372,899	372,899
支出合計	5,912,148	5,706,876	5,597,238	5,554,767	5,537,568	5,535,456	5,535,456
(火災関連収支)	23,129	0	0	0	0	0	0
設備投資	257,546	160,000	160,000	160,000	160,000	160,000	160,000
元本返済	478,329	499,514	538,235	580,235	112,934	0	0
減価償却	675,617	372,889	372,889	372,889	372,889	372,889	372,889
未払い金増減等	-641,248	641,248	0	0	0	0	0
期末現金等	4,468,364	4,629,598	4,219,584	3,809,570	3,399,556	2,989,542	2,579,528
		161,234	-410,014	-410,014	-410,014	-410,014	-410,014

## (生徒数増加ケース)

	2004年度実績	2005年度	2006年度	2007年度	2008年度	2009年度	2010年度
現金＋定期預金	5,529,315	4,468,364	4,719,598	4,499,584	4,319,570	4,199,556	4,119,542
GJS建物援助金	617,021	600,934	600,017	599,546	115,046	0	0
その他の収入	4,912,553	4,912,553	4,912,553	4,912,553	4,912,553	4,912,553	4,912,553
収入合計	5,529,574	5,513,487	5,512,570	5,512,099	5,027,599	4,912,553	4,912,553
(生徒数)	224	242	262	270	282	290	302
生徒数増加効果		90,000	190,000	230,000	290,000	330,000	390,000
支払い金利	138,692	101,420	61,782	19,311	2,112	0	0
異常支出	238,000	70,000	0	0	0	0	0
その他の支出	5,162,557	5,162,557	5,162,557	5,162,557	5,162,557	5,162,557	5,162,557
減価償却	372,899	372,899	372,899	372,899	372,899	372,899	372,899
支出合計	5,912,148	5,706,876	5,597,238	5,554,767	5,537,568	5,535,456	5,535,456
(火災関連収支)	23,129	0	0	0	0	0	0
設備投資	257,546	160,000	160,000	160,000	160,000	160,000	160,000
元本返済	478,329	499,514	538,235	580,235	112,934	0	0
減価償却	675,617	372,889	372,889	372,889	372,889	372,889	372,889
未払い金増減等	-641,248	641,248					
期末現金等	4,468,364	4,719,598	4,499,584	4,319,570	4,199,556	4,119,542	4,099,528
		251,234	-220,014	-180,014	-120,014	-80,014	-20,014